

令和6年度事業計画に基づく取組実績

法人整理番号	1	名称	(株)秩父開発機構
--------	---	----	-----------

1 経常利益の対前年度増の目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

目標の概要		R2	R3	R4	R5	R6		R7	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績	前年度増減額	計画
経常利益の増加(前年度比)	経常収益	192,326	194,096	206,950	280,157	275,710	293,995	13,838	280,287
	経常費用	190,499	195,172	216,179	281,606	273,915	290,014	8,408	281,072
	経常利益	1,827	-1,076	-9,229	-1,449	1,795	3,981	5,430	-785

取組項目	具体的取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
本社事業	秩父ミューズパーク指定管理者収入のほか、一般競争入札による西進入路巡回点検業務の受託、初級者研修会開催業務の受託などにより、収益増化が図れた。	収益	34,308	46,702
		費用	33,165	41,731
		利益	1,143	4,971
取組項目	具体的取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
秩父ミューズパーク指定管理業務	音楽堂工事に伴う利用料金の収入減少により、委託料による調整が図られた。このような状況ではあったが、10月には野外ステージにおいてアイドルコンサートが誘致できた。また、增收策としてキッチンカー営業の拡大を図った。	収益	200,952	209,604
		費用	200,300	205,713
		利益	652	3,891
取組項目	具体的取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
長瀬射撃場指定管理業務	収支は損失となったが、長瀬射撃場杯などの売上増加策を講じ、令和5年度の実績（損失7,953千円）からは改善した。	収益	40,450	37,686
		費用	40,450	42,567
		利益	0	-4,881

法人による自己評価
本社・秩父ミューズパークでは当初予測以上の収益をあげることができた。射撃場単体では5期連続損失状態となっているが、昨年の実績からは3,069千円の改善をはかることができた。

2 DXの推進等による生産性向上や経営効率化、サービス向上の目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

目標の概要
業務内容・収支状況等と照らし合わせ、実現可能なDXについて検討・実施していく。

目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

取組項目	具体的取組内容	取組による効果	
		目標	実績
業務の効率化	チャットツールの活用により職員間の情報の共有・伝達のスピードアップ・コミュニケーションの強化を図る。	情報伝達に係る通信費の前年度比増加0円	令和6年度の電話料は前年度をわずかに下回り、目標達成することが出来た。
取組項目	具体的取組内容	取組による効果	
		目標	実績
取組項目	具体的取組内容	取組による効果	
		目標	実績

法人による自己評価

数字面での取組による効果はわずかであるが、職員間の情報共有・伝達のスピードアップ・コミュニケーションに関しての効果は大きく業務の効率化が図れた。
--